

情報リテラシーに関する意見交換会について

1 目的

幅広い世代においてスマートフォンやSNSが普及するとともに、AI技術が急速に進化している中で、現在の社会状況に対する現状認識や課題認識等について、多角的・専門的に意見交換を実施することで、区民生活に及ぼす影響に関して理解を深め、基礎自治体である千代田区が担う役割やAI技術の動向を踏まえた具体的な方策等の検討に生かしていくことを目的とする。

2 テーマ

- (1) 現代社会における「情報」を取り巻く現状認識・課題認識
- (2) AI技術の進化を見据えたデジタル社会におけるリテラシー向上推進方策に関する事
- (3) 効果的な情報発信に関する事
- (4) その他、必要と認める事項に関する事

3 構成員

別表のとおりとする。

4 会の開催

会議は四半期に1回程度の開催を目途に区が主催するものとし、構成員の同意に基づき、必要に応じてメンバー以外の者を出席させることができるものとする。

5 その他

その他、会の運営に関し必要な事項は、その構成員の協議により定める。

「情報リテラシーに関する意見交換会」構成員名簿

【学識経験者・実務者等】（敬称略、五十音順）

- ・新庄 秀規 読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局長兼活字文化推進会議事務局長
- ・町田 智子 公益財団法人文字・活字文化推進機構 専務理事
- ・山口 真一 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授・主幹研究員

【ゲストスピーカー】

- ・吉田 奨 一般社団法人セーファーインターネット協会 専務理事
- ※その他、プラットフォーム事業者などの関係機関

【行政関係者】

- ・樋口 高顕 千代田区長
- ・坂田 融朗 副区長
- ・小林 聡史 副区長
- ・大森 幹夫 子ども部教育担当部長
- ・中田 治子 地域振興部文化スポーツ担当部長
- ・村木 久人 政策経営部長
- ・夏目 久義 政策経営部デジタル担当部長
- ・御郷 誠 政策経営部行政管理担当部長

（事務局）政策経営部企画課